

平成30年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 40 運転費 節・細節: 40 修繕費	所属: 運転課 担当者: 平澤

(単位: 千円)

	30年度 A	29年度 B	増△減(A-B)
予 算 額	592	592	0

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input type="checkbox"/>	グリーンライン
<input type="checkbox"/>	○ 共通

(単位: 千円)

【 事業内容 】	30年度予算額
1 既存備品の修理	592

中期経営計画

(1 事業目的・内容)

- 1 起床装置の修理
総合指令所で使用している起床装置(個人型)について、タイマー故障などが発生していることから修理費用を計上します。
- 2 各種操作端末修理
総合指令所及び本庁においては、案内表示器への案内文を掲出するための情報入力端末や地下鉄の運行状況を表示するための在線表示端末など様々な端末を使用しており、これらが故障した際の修理費用を計上します。
- 3 その他修理
総合指令所の各種モニター等の設備のほか、什器及び備品の故障対応として修理費用を計上します。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	29年度予算	30年度予算	31年度予定	32年度予定	33年度以降	総 額
事業費	592	592	0	0	0	1,184
債務負担設定						

平成30年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 40 運転費 節・細節: 40 修繕費	所属: 運転課 担当者: 平澤

(単位: 千円)

	30年度 A	29年度 B	増△減(A-B)
予 算 額	2,636	2,636	0

○	ブルーライン
	グリーンライン
	共通

(単位: 千円)

【 事 業 内 容 】	30年度予算額
1 既存備品の修理	2,636

中期経営計画

(1 事業目的・内容)

1 起床装置の修理

各乗務管理所及び信号扱所では集中型起床装置を使用しており、各部屋の起床装置を制御部及びPCにて一括管理しています。

また、各仮泊駅については起床装置(個人型)を使用しております。これらの起床装置について、経年劣化により故障頻度が高くなっていることから修理費用を計上します。

2 アルコール測定器保守委託

高速鉄道の各運転士は、乗務点呼の際(乗務前及び乗務後)に呼気中のアルコール測定を行い、当局基準値未満であることを確認するとともにその記録を保存しています。

本測定器の精度を正確に保つこと及び信頼性の裏付けなどのため、専門業者と測定機器部分の補正を含む年間保守委託契約を締結します。(各乗務管理所、各信号扱所及び各仮泊駅)

3 その他修理

地下鉄乗務員が携帯する各種運転備品などのほか、乗務管理所内の各種備品の故障対応として修理費用を計上します。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	29年度予算	30年度予算	31年度予定	32年度予定	33年度以降	総 額
事 業 費	2,636	2,636	0	0	0	5,272
債務負担設定						

平成30年度 修繕費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 節・細節: 40 修繕費	項: 01 営業費用 目: 40 運転費 所属: 運転課 担当者: 平澤

(単位: 千円)

	30年度 A	29年度 B	増△減(A-B)
予 算 額	676	676	0

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

(単位: 千円)

【 事 業 内 容 】	30年度予算額
1 既存備品の修理	676

中期経営計画

(1 事業目的・内容)

1 起床装置の修理

各乗務管理所及び信号扱所では集中型起床装置を使用しており、各部屋の起床装置を制御部及びPCにて一括管理しています。

また、各仮泊駅については起床装置(個人型)を使用しております。これらの起床装置について、経年劣化により故障頻度が高くなっていることから修理費用を計上します。

2 アルコール測定器保守委託

高速鉄道の各運転士は、乗務点呼の際(乗務前及び乗務後)に呼気中のアルコール測定を行い、当局基準値未満であることを確認するとともにその記録を保存しています。

本測定器の精度を正確に保つこと及び信頼性の裏付けなどのため、専門業者と測定機器部分の補正を含む年間保守委託契約を締結します。(各乗務管理所、各信号扱所及び各仮泊駅)

3 その他修理

地下鉄乗務員が携帯する各種運転備品などのほか、乗務管理所内の各種備品の故障対応として修理費用を計上します。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 年次表)

	29年度予算	30年度予算	31年度予定	32年度予定	33年度以降	総 額
事 業 費	676	676	0	0	0	1,352
債務負担設定						

平成30年度 経費 事業計画書

予 算 科 目		担 当
款: 02 高速鉄道事業費	項: 01 営業費用	所属: 総務課
目: 40 運転費		担当者名: 武田

(単位:千円)

	30年度 A	29年度 B	増△減 A - B
予算額	85	38	47

<input type="checkbox"/>	ブルーライン
<input type="checkbox"/>	グリーンライン
<input checked="" type="checkbox"/>	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積算額	積算項目
49 備用品費	85	再生紙の購入
合 計	85	

(2 編成するにあたっての考え方)
平成28年度実績を基に算出しました。
科目を路線別から見直し。

(3 新規項目・主要事業等)

平成30年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用 目：40 運転費	所属：総務課 担当者名：武田

(単位:千円)

	30年度 A	29年度 B	増△減 A - B
予算額	142	70	72

○	ブルーライン
	グリーンライン
	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
49 備用品費	142	再生紙の購入
合 計	142	

(2 編成するにあたっての考え方)
平成28年度実績を基に算出しました。

(3 新規項目・主要事業等)

平成30年度 経費 事業計画書

予 算 科 目		担当
款：02 高速鉄道事業費	項：01 営業費用	所属：総務課
目：40 運転費		担当者名：武田

(単位:千円)

	30年度 A	29年度 B	増△減 A - B
予算額	73	62	11

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
49 備用品費	73	再生紙の購入
合 計	73	

(2 編成するにあたっての考え方)
平成28年度実績を基に算出しました。

(3 新規項目・主要事業等)

平成30年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用	所属: 人事課
目: 40 運転費	担当者名: 星野

(単位: 千円)

	30年度 A	29年度 B	増△減 A - B		
予算額	11,189	9,879	1,310	○	ブルーライン
					グリーンライン
					共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
50 被服費	10,125	運転費支弁職員に対する被服貸与(新規採用・異動・定期貸与)
63 委託料	1,064	身体機能検査(高速鉄道本部分)
合 計	11,189	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

平成30年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用	所属: 人事課
目: 40 運転費	担当者名: 星野

(単位: 千円)

	30年度 A	29年度 B	増△減 A - B	
予算額	4,127	3,854	273	ブルーライン
				○ グリーンライン
				共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積算額	積算項目
50 被服費	3,902	運転費支弁職員に対する被服貸与(新規採用・異動・定期貸与)
63 委託料	225	身体機能検査(高速鉄道本部分)
合 計	4,127	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

平成30年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用	所属： 運転課
目：40 運転費	担当者名： 平澤

(単位:千円)

	30年度 A	29年度 B	増△減 A - B
予算額	24,435	25,345	△ 910

	ブルーライン
	グリーンライン
○	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
49 備用品費	6,069	各種運転用品の更新
51 光熱水費	6,047	各職場におけるガス・水道料金
57 通信運搬費	1,255	一般電話、携帯電話ほか
58 印刷製本費	1,412	新ダイヤ列車運行図表ほか
63 委託料	7,358	総合司令所清掃委託、気象情報等通報業務委託ほか
64 手数料	254	第三級陸上特無線講習、運転関係指導者講習
65 賃借料	1,940	複写機、寝具
96 雑費	100	異常時総合訓練及び津波対応訓練
合 計	24,435	

(2 編成するにあたっての考え方)

- ・お客様の安全意識啓発に係わるもの
- ・訓練等経費

(3 新規項目・主要事業等)

- ・輸送障害防止及び保守作業時安全確保対策として気象情報サービスの仕様追加
- ・情報司令設置に伴う備品計上

平成30年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用	所属： 運転課
目：40 運転費	担当者名： 平澤

(単位:千円)

	30年度 A	29年度 B	増△減 A - B		
予算額	50,271	47,006	3,265		○ ブルライン
					グリーンライン
					共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
49 備用品費	7,121	車載合図燈、乗務靴等の各種運転用品の更新
51 光熱水費	3,863	各職場におけるガス・水道料金
57 通信運搬費	330	一般電話、携帯電話ほか
58 印刷製本費	8,965	ホームドア軌道側貼付駅名標ステッカー、新ダイヤ列車運行図表ほか
63 委託料	21,449	新ダイヤ検証及び設定委託、駅名標ステッカー貼付け委託ほか
64 手数料	236	第三級陸上特無線講習、運転関係指導者講習
65 賃借料	8,307	複写機、寝具
合 計	50,271	

(2 編成するにあたっての考え方)

- ・次回ダイヤ改正に向け、必要な印刷物及び新ダイヤ検証及び設定委託等、改正準備に係る費用を計上
- ・各種運転用品の更新

(3 新規項目・主要事業等)

- ・新羽信号扱所の起床装置を個人型から集中管理型へ変更

平成30年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：02 高速鉄道事業費 項：01 営業費用	所属： 運転課
目：40 運転費	担当者名： 平澤

(単位:千円)

	30年度 A	29年度 B	増△減 A - B
予算額	17,524	17,203	321

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
49 備用品費	1,233	各種運転用品
51 光熱水費	232	各職場におけるガス・水道料金
57 通信運搬費	310	一般電話、携帯電話ほか
58 印刷製本費	3,114	新ダイヤ列車運行図表ほか
63 委託料	9,225	新ダイヤ検証及び設定委託ほか
64 手数料	86	第三級陸上特無線講習、運転関係指導者講習
65 賃借料	3,324	複写機、寝具
合 計	17,524	

(2 編成するにあたっての考え方)

- ・次回ダイヤ改正に向け、必要な印刷物及び新ダイヤ検証及び設定委託等、改正準備に係る費用を計上
- ・各種運転用品の更新

(3 新規項目・主要事業等)

平成30年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用 目: 40 運転費	所属: 上永谷乗務管理所 担当者名: 北爪 純一

(単位:千円)

	30年度 A	29年度 B	増△減 A - B
予算額	4,381	3,831	550

○	ブルーライン
	グリーンライン
	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積 算 額	積 算 項 目
49 備用品費	3,061	運転用物品等
56 旅費	800	市外・市内出張旅費
63 委託料	500	産業廃棄物の収集運搬及び処分
64 手数料	20	試験・受講手数料
合 計	4,381	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)

平成30年度 経費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款: 02 高速鉄道事業費 項: 01 営業費用	所属: 電気課
目: 40 運転費	担当者名: 加藤

(単位:千円)

	30年度 A	29年度 B	増△減 A - B
予算額	275,367	241,155	34,212

	ブルーライン
○	グリーンライン
	共通

【積算内容】

(1 科目別積算内容)

節別科目名	積算額	積算項目
43 動力費	275,367	電気料金(運転用)
合 計	275,367	

(2 編成するにあたっての考え方)

(3 新規項目・主要事業等)